学校番号	1101

令和２年度　美術科

教科	芸術	科目	美術Ⅰ	単位数	２単位	年次	１・２年次
使用教科書	高校生の美術１　（日本文教出版）						
副教材等	なし						

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

１年次の美術Ⅰでは「絵画」「デザイン」を中心に学習します。
夏休みには、美術館で行う「高校展」（大阪府下の高校生が制作した作品展）を鑑賞します。
様々な課題に取り組む中で技法や表現効果について学び、見方や感じ方を深めていきます。

２　学習の到達目標

美術の幅広い活動を通して美的体験を豊かにし、生涯にわたり美術を愛好する心情を育てるとともに、感性を高め、創造的な表現と鑑賞の能力を伸ばし、美術文化についての理解を深める。

３　学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a:美術への関心・意欲・態度	b:発想や構想の能力	c:創造的な技能	d:鑑賞の能力
観点の趣旨	美術の創造活動の喜びを味わい、多様な表現方法や美術文化に関心を持ち、主体的に表現や鑑賞の創造活動に取り組もうとする。	感性や想像力を働かせて、感じ取ったことや考えたこと、目的や機能、美しさなどから主題を生成し、創造的な表現の構想を練っている。	創造的な美術の表現をするために必要な技能を身につけ、意図に応じて、表現方法を工夫している。	美術作品などの表現の工夫や美術文化などを理解し、そのよさや美しさを創造的に味わっている。
評価方法	制作の様子 ワークシート	アイデアスケッチ 下絵 作品	作品	ワークシート

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	主な評価の観点				単元(題材)の評価規準	評価方法
			a	b	C	d		
前期	はじめに	「絵画」「鑑賞」 ・オリエンテーション 教科書を鑑賞し「美術Ⅰ」の学習イメージを持つ ・手のスケッチ	○ ○		○	○	a:関心・意欲・取り組み状況 d:作品のよさや美しさを感じ取れたか c:ポーズの工夫・描き込み	学習活動の様子 制作の様子 作品
	色彩の学習	「デザイン」 ・色彩基礎(12 色相環の制作) ・色彩構成(補色色相配色) 補色色相の色彩構成制作	○ ○	○ ○	○ ○		a:意欲・関心・取り組み状況 b:12 色相の再現、構図の工夫 c:ベタ塗りの技術	制作の様子 作品
	モダンテクニック	「デザイン」 ・様々な技法を使用したパネルの制作	○	○	○		a:関心・意欲・取り組み状況 b:作品の理解 c:技法の修得、構成、作業の美しさ、色の選び	制作の様子 作品
後期	鑑賞	「鑑賞」 ・高校展鑑賞レポート	○			○	a:関心･意欲・取り組み状況 d:鑑賞した作品の言語化	ワークシート
	木版画	「絵画」「デザイン」 ・一版多色版画 モチーフデッサン 作品制作	○			○	a:　関心・意欲・取り組み状況 b:構図の工夫 c:制作過程の理解、 摺りの技術:	制作の様子 作品
	切り絵	「デザイン」 ・歌詞から自由に発想し、 文字と絵をきり絵で表現する	○	○	○		a:関心・意欲・取り組み状況 b:作品の理解 c:技法の修得、構成、作業の美しさ、色の選び	制作の様子 作品

※　表中の観点について　a:関心・意欲・態度　　b:発想や構想の能力
　　c:創造的な技能　　d:鑑賞の能力

※　原則として一つの単元(題材)で全ての観点について評価することとなるが、学習内容（小単元）の各項目において重点的に評価を行う観点（もしくは重み付けを行う観点）について○を付けている。